



Mitake
Sayaka
Salon

123
Mitake Sayaka Salon (vol.48)

バッハを辿る
vol.2

入川舜

<プログラム>

J.S.バッハ：平均律クラヴィーア曲集第1巻(全曲)
(24の前奏曲とフーガ BWV846-BWV869)

◎プレトークあり

*プログラム等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

平均律
クラヴィーア曲集
第1巻
全曲演奏会

2019年 12月7日(土) 開場17:00/17:30プレトーク/開演18:00
入場料：会員3,500円/一般4,000円/学生2,000円(全席自由席)

J.S.バッハが遺した鍵盤楽器の傑作
音楽の“旧約聖書”
平均律クラヴィーア曲集を紐解く——



●ご予約・お問い合わせ 株式会社 ILA (美竹清花さろん) 03-6452-6711 (平日9:00-18:00)、070-2168-8484 (時間外可) Webサイト：<https://bit.ly/33ZUHGy>

バッハを辿る vol.2 入川舜

平均律クラヴィーア曲集 第1巻
ドレミファソラシドの宇宙

123
Mitake Sayaka Salon (vol.48)

2019年 12月7日(土) 開場17:00/17:30 プレトーク/開演18:00
入場料:会員3,500円/一般4,000円/学生2,000円(全席自由席)

「平均律クラヴィーア曲集」については、すでに多くのことが音楽家たちによって語られている。その最も知られているものは、指揮者でピアニストのハンス・フォン・ビューローが言った「音楽の旧約聖書」というものだろう。この作品について、偉大な音楽であることは異論の余地がなく、その驚くべき世界の前では、私たちは口をつぐみ、音楽に静かに耳を傾ける。

……しかし、「なぜこの作品は『旧約聖書』などと言われているの?」とお思いになる方もいるだろう。

以下は補足で、①「平均律クラヴィーア曲集」について②私の思う「平均律第1巻」を記す。

①「平均律クラヴィーア曲集第1巻」は、ドレミファソラシドによるネットワークを最大限活用してつくられた最初の曲集だ。西洋音楽は概して、これらの音(全音階や半音階)の組み合わせによってつくられる世界だが、その組み合わせの下には厳格な規則があって、ただ音を並べれば音楽が生まれるというわけではない。この規則を最も効率よく体现するドレミファソラシドの「よい」調律法、それが「平均律」といわれ、1オクターブを12等分して音が作られる(前記の音に加え、D#、M♭などができる)。そして、各音から2つの調——長調(major)と短調(minor)が導かれることによって、24の調が生まれる。

「平均律クラヴィーア曲集第1巻—24の前奏曲とフーガ」は史上初めて、24の調を用いて音楽が生まれたことから、私たちが日常聴いている音楽のベースとなった作品のひとつといえる。これがなければ、ベートーヴェンもワーグナーもドビュッシーも、そしてビートルズだって生まれてこなかったかもしれない。

②この作品には、人間が持つあらゆる感情が24曲のうちに見られると思う。喜怒哀楽とはいわが、それよりもっと豊かで多彩な感情が、ひとつひとつの前奏曲とフーガに表れている。それは、音楽が全人的な表現を可能にした最良の例なのだ。だが、その多彩さを超えて、最後にこの音楽がもたらすものは、恐らく沈黙や、静けさといったものなのだろう。その瞬間を求めて、この作品を辿っていきたいと思っている。

……偉大な人物に対して、怖気づきもせず思ったままをいう子供のように、私もこの作品に対峙するしかないようだ。(入川 舜)



ABA版画工房©

入川 舜 (Irikawa Shun) Piano

静岡市出身。東京芸術大学音楽学部ピアノ科卒業、同大学院研究科修了。文化庁海外派遣研修員として、ソウル市立地方音楽院とソウル国立高等音楽院修士課程でピアノ伴奏を学ぶ。

高瀬健一郎、寺嶋陸也、辛島輝治、迫昭嘉、A・ジャコブ、J-F・ヌーブルジェの各氏に師事。ソウル・シヤトレ座はじめフランス各地やスイスで演奏するほか、オーケストラとの共演、室内楽、コンクールや講習会での演奏、録音など、活発な活動を行っている。

「静岡の名手たち」オーディションに合格。神戸新聞松方ホール音楽賞、青山バロックザール賞(依田真宣(Vn)、内田佳宏(Vc)両氏とのピアノトリオとして)を受賞。

日本人作曲家の作品を蘇らせたCD「日本のピアノ・ソナタ選」をミッテンヴァルト社より発売。文化庁芸術祭参加作品となる。

2011年デビューリサイタルを開催。以後も、ドビュッシーのエチュード全曲など意欲的なプログラムでリサイタルを行う。

ラヴェルアカデミー(フランス)にて歌曲クラスの伴奏助手。ソウル市立地方音楽院でピアノ講師と伴奏ピアニストを務めた。

現在、オペラシアターこんじやく座のピアニストを務める。渋谷・美竹清花さろんにて、「バッハを辿る」コンサートシリーズを進行中。東京芸術大学非常勤講師。

公式ホームページ: <http://shunirikawa.work/shun.html>



大ホールのプラチナ席をしのぐ
“美竹清花さろんという楽器”の中で
味わう一期一会

世界に羽ばたく才能あふれる
トップアーティストが続々と集結。

日本のトップクラスの若手演奏家が、
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。
美竹清花さろんが追求する“本物の音楽”は、
演奏者と参加者とわたしたちの、
三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき
サロン・メンバーズ
追加募集中!



誕生。
宮益坂、
クラシック音楽サロンの
渋谷駅 徒歩2分



●お問い合わせ

株式会社 ILA (美竹清花さろん)
東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)
☎ 03-6452-6711 (平日 9:00-18:00)
070-2168-8484 (時間外可)
Fax 03(3409)0188

